

第1回 EcoDeNetワークショップ 「世界での仕事力と心の交流」(<http://www.ecodenet.com>)

<ワークショップ開催にあたり>

昨年度は、「物質循環から付加価値循環への展開」にご協力を頂き誠に有り難う御座いました。このシリーズでの公開講演会は本年度も引き続き開催致しますが本年度からは、新たな企画としてワークショップを開催致します。

このワークショップは、講師からの話題提供を元にして、参加者との議論を行うことで、より深い知的交流を目指すものです。

また、話題も「付加価値循環」に直接関わるものだけでなく、少し周辺の課題にも枠を広げます。

ワークショップが、昨年の公開講演会以上に有意義なものになりますようご支援の程、宜しくお願い致します。

今回は、昨年度第3回の講師、日本規格協会の原田節雄さんと日本IBMの野澤さんからご講演を頂き、参加者との議論を深めます。

なお、会場の都合で、開催時間を午後5時半～とします。終了は、8時と少し遅くなりますので、終了後の交流会は有志の方と、実費で、学外にて開催したいと思います(当日、希望を確認してから決めます)。

林 秀臣(研究・会員増強担当理事)

第1回 EcoDeNetワークショップ(<http://www.ecodenet.com>)
「世界での仕事力と心の交流」

1. 日時:平成21年5月12日(火)午後5時30分～8時00分(5時から受付開始)

2. 場所:東京大学 本郷キャンパス 山上会館 2F201・202会議室
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

3. 講演・討議:17:30～20:00

(1)17:30～17:40 挨拶・開催趣旨説明 林 秀臣理事

(2)17:40～18:20 仮題「アジアにおけるIBMの製品処理業者管理と展開」
日本IBM(株)IBM アジアパシフィック環境統括プログラムマネージャ野澤一美氏

(講演内容)

使用済み製品の処理をIBMがどのような、環境ポリシーと規定を持って世界的に展開しているか、またアジアに具体的に展開し最適な業者を探すために現地IBM社員とタイアップし、どのように今まで行ってきたかをお話したい。また今後の展望についても触れま

(講演者プロフィール)

1978年 慶應義塾大学機械工学科卒業
1979年 日本アイ・ビー・エム(株)藤沢工場に入社し磁気記憶装置等の部品技術を担当
1992年から2年間米国IBM組織のIBM AP(アジアパシフィック)にて製造企画と使用済み製品の再活用企画部門に従事
1995年から1年半の間 タイの磁気ディスク製造会社にて技術指導
1997年 本社環境に転部。アジアの環境管理等に従事
2000年 環境管理システムISO14001の主任審査員の資格を取得
2000年～2002年 パソコンの環境部門に所属し3Rの構築に従事
2002～2006年1月 本社環境に転部。アジアの環境管理等に従事
2006年2月 米国IBM組織下の環境部門、アジアの環境を担当、現在に至る

(3)18:20～19:20「国際会議で交渉に勝つノウハウ！」
(財)日本規格協会、国際標準化支援センター主幹 原田節雄氏

(講演内容)

国際会議で自分の意見をとおせない日本人は多い。言語の問題だけでなく交渉という場になれていないことも原因の一つだと思う。自分の意見で他人を動かすには、それなりの準備が必要だ。経験に基づいた会議術と交渉術を説明する。

(講演者プロフィール)

1947年、山口県に生まれる。電気通信大学中退。
1970年、ソニーサービス株式会社に入社し、大阪、滋賀、和歌山、高崎、東京で勤務。
1977年、ソニー株式会社へ出向し、ベルギー、ドイツで勤務。
1979年、ソニーサービス株式会社にて、石川、京都、東京で勤務。
1986年、ソニー株式会社へ転籍し、人事本部、マーチャンダイジング戦略本部、法務・渉外グループにて勤務。
1991年から国際標準化業務を担当。
・テクニカルサポートセンター国際標準化担当部長
・コーポレート・テクノロジー部門技術渉外室統括室長
・スタンダード&テクノロジーアライアンス戦略グループ
ダイレクターなどを務める。
2007年から財団法人日本規格協会国際標準化支援センターに勤務し、現在に至る。
2005年から現在まで、IEC(国際電気標準会議)SMB(標準管理評議会) 日本代表委員。
2004年、工業標準化事業への功績で経済産業大臣表彰を受ける。
2008年、工業標準化事業への功績で内閣総理大臣表彰を受ける。
著書:「ユビキタス時代に勝つソニー型ビジネスモデル」
(日刊工業新聞社)
「目からウロコの英語とタイプの常識」(星雲社)
「世界市場を制覇する国際標準化戦略」(東京電機大学出版局)

(4) 19:20~20:00 Free Discussion

4. 参加費

NPOエコデザイン推進機構会員無料、学生無料
一般 2千円(当日に特別入会を受け付けます(年会費5千円、入会金無し))
終了後の交流会は有志の方と、実費で、学外にて開催したいと思います(当日、希望を確認してから決めますのでご希望の方は受付までお申し出ください)

PS: このワークショップは、循環型社会の新しい枠組みとして提言した「物質循環から付加価値循環へ」を社会に実装する活動の一環です。

☆参加フォーム

=====

参加申し込み:

下記を記入の上、 forum.seminar@ecodenet.com まで、E-Mailで。

ご氏名:

ご所属:

当日ご入会の有無(有り・無し)

=====